

最低制限価格の算出方法の見直しについて

政策財政課

入札・契約制度改善の取り組みとして、建設工事の入札に係る最低制限価格について、最低制限価格の算定過程にランダム係数を取り入れることで、より正確な最低制限価格の漏えいを防止するため、最低制限価格設定要綱の一部改正を行いました。

1. 改正後の最低制限価格の算出方法

最低制限価格の算出について、無作為（ランダム）係数を設定する。

$$\text{最低制限価格} = \text{最低制限価格算出基礎額} \times \text{無作為（ランダム）係数}$$

2. 無作為（ランダム）係数の値

「0.990」から「1.000」までの11通りの数値

3. 適用時期

令和3年10月1日以降に行う入札から実施